

「Excel 振込／振替」のインストールが失敗する場合の対処方法

ドキュメントフォルダ等保存時に
「ファイルが見つかりません。ファイル名を確認して再実行してください。」
「デスクトップにショートカットを作成できません」
「指定したフォルダにアクセスする権限がありません」
等のメッセージが出た場合の対処法

2019/03/15

2017年10月18日に配信が開始されたWindows 10の大型アップデート「Fall Creators Update」で「コントロールされたフォルダ アクセス」という機能が搭載されました。

この機能を有効にすると、あらかじめ設定したフォルダー（ドキュメントなど）に対して、許可したアプリしか書き込みを実行できなくすることができます。

これにより、もしもランサムウェアがパソコンに侵入しても、許可されたアプリに登録されていないため、ドキュメントなどのデータを勝手に暗号化することができなくなります。

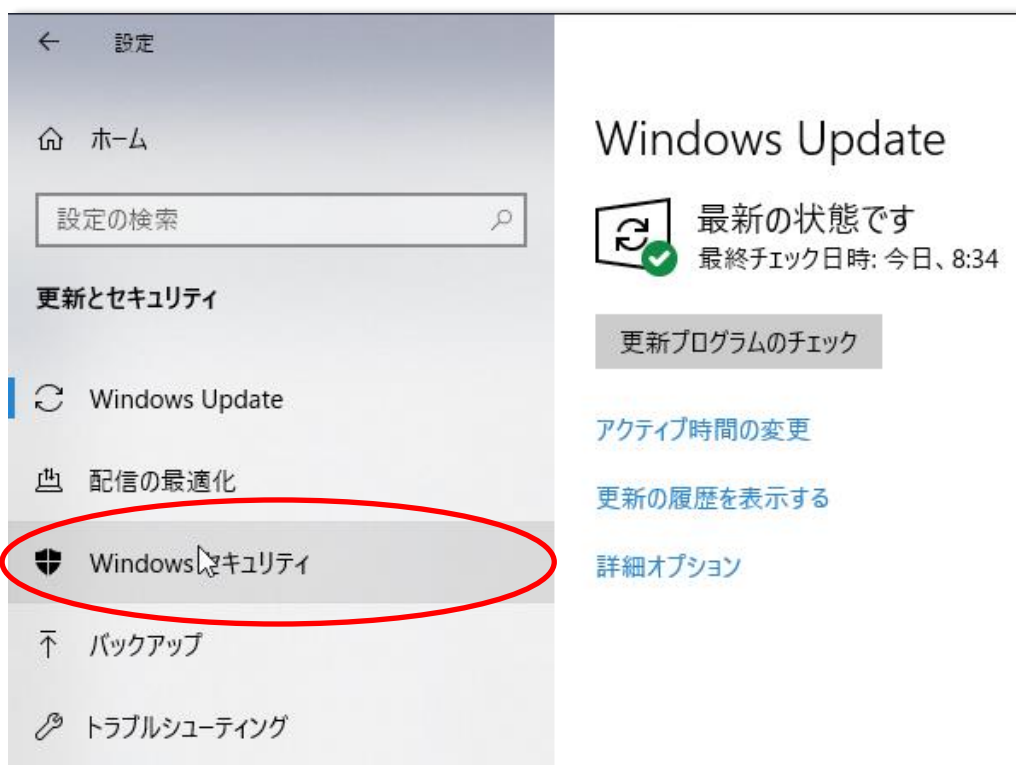
ただし、この機能を有効にすると、正規のアプリであっても、登録されていない限りは書き込みが禁止されるので、使い勝手は大幅に低下します。普段、使っているアプリをきちんと登録しないと、あらゆるシーンでアクセスが禁止されたというメッセージが表示されるので困ることになります。

禁止される度に、根気よく、アプリを登録していく作業が必要となります。

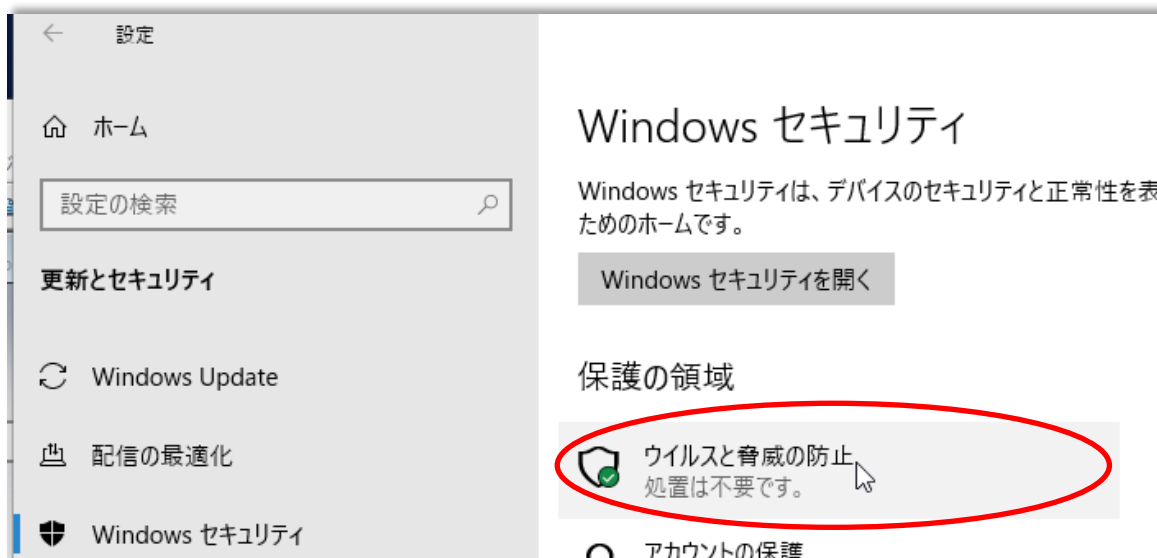
1. **スタート**をクリック 
2. **設定**をクリック 
3. 「Windows の設定」で **更新とセキュリティ**をクリック



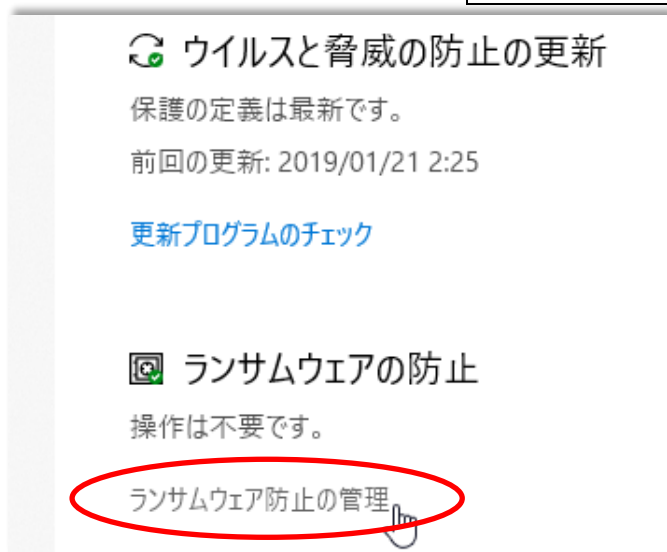
4. **Windows セキュリティ**をクリック



5. 「保護の領域」の**ウイルスと驚異の防止**をクリック

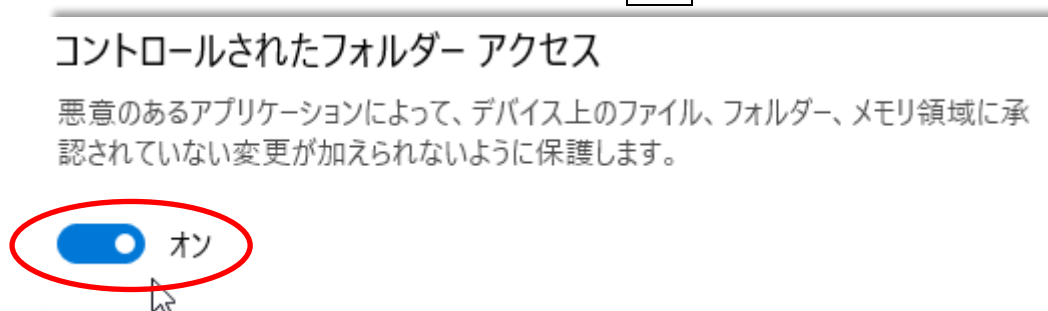


6. 画面下の「ランサムウェアの防止」の **ランサムウェア防止の管理** をクリック

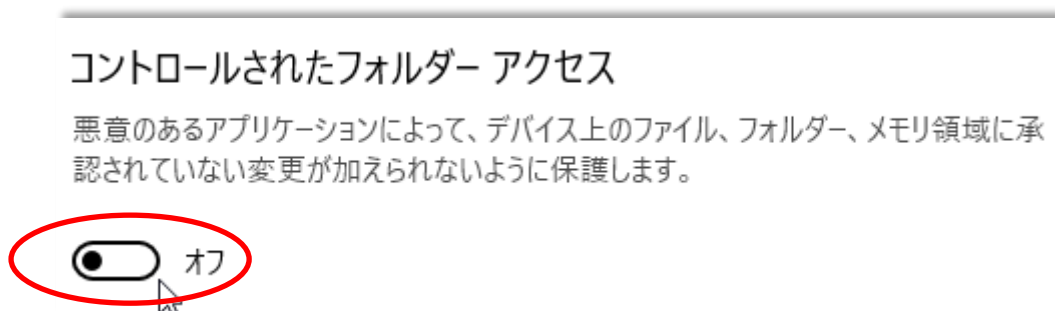


保護されているフォルダすべてをアクセス許可する場合

7. 「コントロールされたフォルダーアクセス」の **オン** をクリック



8. **オフ** に切り替わりドキュメントフォルダなどにアクセス可能になります。



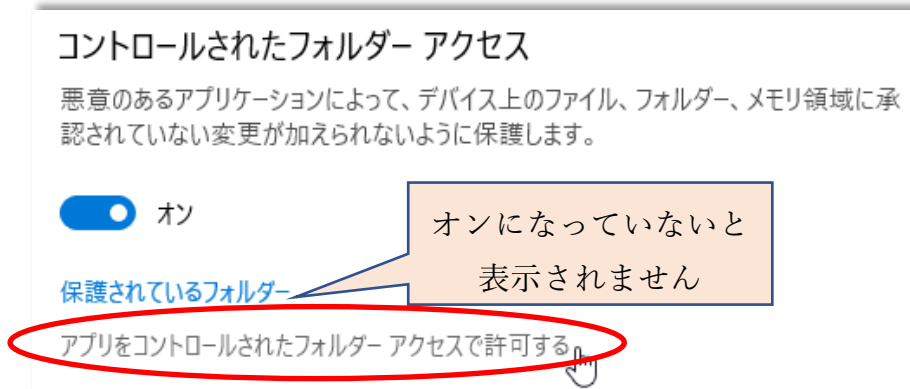
9. **上記画面を開いたまま、「Excel 振込／振替」のインストールを実行します。**

インストールが終了したら上記画面のオフをクリックし、オンに戻ったことを確認後画面を閉じます。

アプリごとにアクセス許可する場合

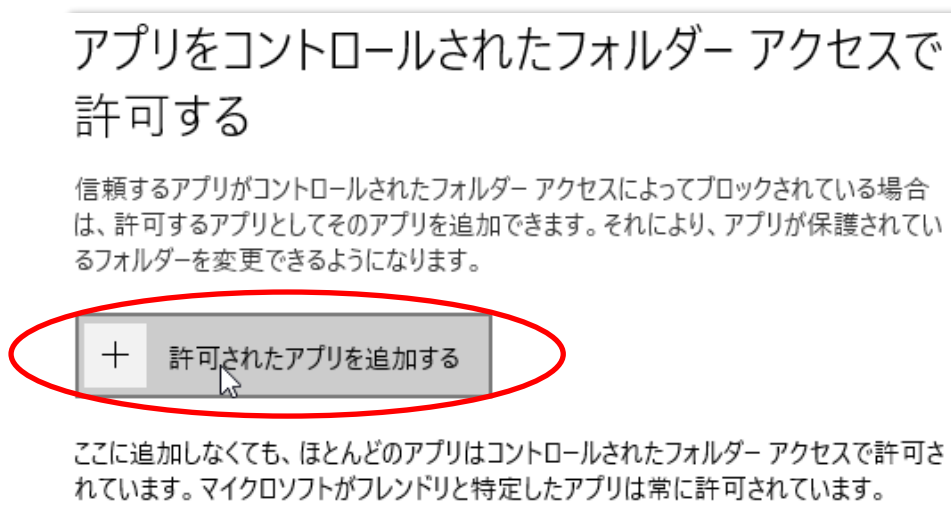
7. 「コントロールされたフォルダーアクセス」の

「アプリをコントロールされたフォルダーアクセスで許可する」をクリック

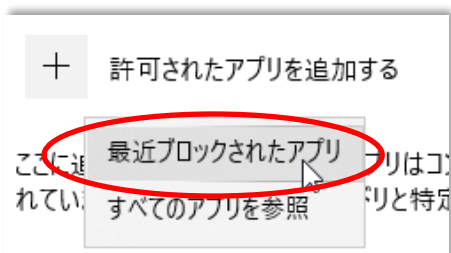


8. 「アプリをコントロールされたフォルダーアクセスで許可する」で

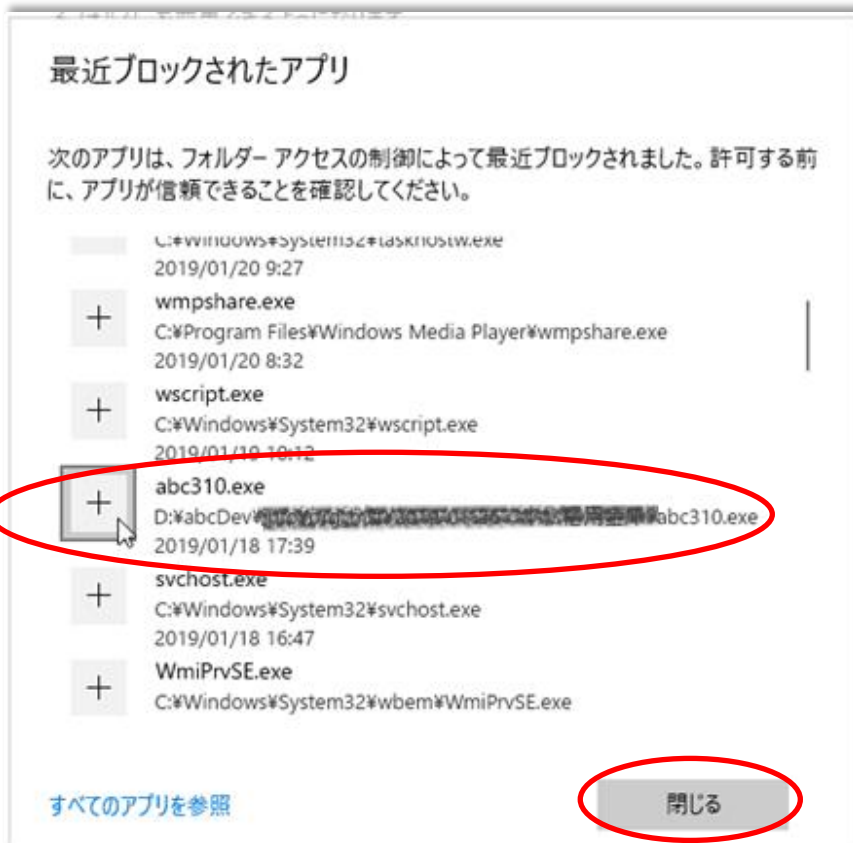
「+ 許可されたアプリを追加する」をクリック



9. 「最近ブロックされたアプリ」をクリック



10. 許可するアプリの **+** マークをクリック後、**閉じる** ボタンをクリック



11. 許可されたアプリが表示されます。

